

No. 563
2018年
6月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03)3851-6100 Fax (03)3851-6055
<http://www.orsj.or.jp/>

● 2018年秋季シンポジウム (第79回)

日 程：2018年9月5日 (水)
場 所：名古屋市立大学
実行委員長：茨木 智 (名古屋市立大学)

● 2018年秋季研究発表会

日 程：2018年9月6日 (木)～7日 (金)
場 所：名古屋市立大学
実行委員長：田地宏一 (名古屋大学)

● 研究部会・グループ開催案内

〔システム信頼性〕

部会 URL：https://sigrel.wordpress.com/
日 時：2018年6月4日 (月) 15:35～17:15
場 所：一般財団法人日本科学技術連盟 東高円寺ビル地下1階講堂・3階A室
(杉並区高円寺南1-2-1)

テーマと講師：

- 「2状態に分割されるネットワークシステムの最適設計に関する研究」
村島慶洋・山本久志・肖 霄 (首都大学東京),
秋葉知昭 (千葉工業大学)
- 「車載ネットワークCANの評価に関する考察」
佐藤諒平・福本 聡 (首都大学東京), 大原 衛
(東京都立産業技術研究センター)
- “Reliability analysis of a correlated shock model by using Hawkes process”
太田修平・木村光宏 (法政大学)
- 「ソフトウェア信頼性評価の時間スケールについて」
趙 雲路・土肥 正・岡村寛之 (広島大学)

問合せ先：幹事 田村信幸 (法政大学)
E-mail: tamura@hosei.ac.jp

〔待ち行列〕

・第276回
日 時：平成30年6月6日 (土) 14:00～17:00
場 所：東京工業大学大岡山キャンパス西8号館(W)
809号室

テーマと講師：

- 「配送拠点の立地を考慮した農産物産直流通モデル分析」
蓮池 隆 (早稲田大学)
- 「いろいろなサービス規律を含む待ち行列ネットワークの安定性について」
小沢利久 (駒澤大学)

問合せ先：幹事 フンドック トゥアン (筑波大学)
E-mail: tuan@sk.tsukuba.ac.jp

〔不確実性環境下の意思決定モデリング〕

部会 URL：http://www.oit.ac.jp/or/

・第17回

日 時：2018年6月9日 (土) 14:00～17:00
(13:30開場)

場 所：JEC日本研修センター十三小会議室D
(大阪府大阪市淀川区十三本町1-12-15)

テーマと講師：

- 「『データ・ビジュアライゼーション』のモノづくりマネジメントへの応用」
竹本康彦 (近畿大学)
コンピュータによる情報の「見える化」や「可視化」の新しい取組みとして、「データ・ビジュアライゼーション」という言葉を耳にする。
視覚気づきにくい情報を、人間が理解できる形に落とし込む方法を探究する取組みをいう。本講演では、「データ・ビジュアライゼーション」について紹介し、モノづくりにおけるマネジメントへの応用について考察する。
- 「ネットワーク価格安定化モデルとその拡張について」
木庭 淳 (兵庫県立大学)

ネットワーク価格安定化モデルは、各都市をノードとし、隣接都市にリンクを張ったネットワークにおいて、隣接都市間での商品の売買によって異なる価格が安定化することを表現するモデルである。本講演ではこのモデルにおいて後悔最小関数を用いた場合の影響、および非同期システムを採用した場合の影響について述べる。

懇親会：17:30～ 九州熱中屋十三 LIVE
(大阪府大阪市淀川区十三東2-6-17 1～3F)

参加費：6,000円程度

問合せ先：幹事 中西真悟（大阪工業大学）

E-mail: nakanisi.oit@gmail.com

〔離散アルゴリズムの応用と理論〕

部会URL：<https://sites.google.com/view/discrete-algorithm/>

・第11回

日時：2018年6月11日（月）14:00～17:00

場所：京都大学数理解析研究所1階110号室

テーマと講師：

(1) “Spanning trees with edge conflicts”

Magnús Halldórsson (Reykjavik University)

We consider the problem of finding spanning trees that offer good throughput communication. Namely, we are given a link graph $G=(V,E)$ as well as a conflict graph $H=(E,F)$ that specifies which links (edges in G) cannot be scheduled together. We seek not only a spanning tree T in G , but also a coloring of the edges of T . The objective is to minimize the number of colors used, which corresponds to finding a short schedule of the edges of the spanning tree. We show that the solvability of this problem is closely related to a parameter of the conflict graph, known as inductive independence. In general, the problem is very hard, but becomes logarithmically-approximable when the parameter is small. We can further generalize this to finding efficient Steiner trees. The motivation comes from wireless networking, where complex interference patterns are the norm. Our results carry over to the so-called physical model of wireless interference. This is joint work with Guy Kortsarz, Pradipta Mitra, and Tigran Tonoyan.

(2) “Degree sequences of highly-connected digraphs”

Kristóf Bérczi (Eötvös Loránd University)

By generalizing a recent result of Hong, Liu, and Lai on characterizing the degree-sequences of simple strongly connected directed graphs, we provide a characterization for degree-sequences of simple k -node-connected digraphs. More generally, we solve the directed node-connectivity augmentation problem when the augmented digraph is degree-specified and simple. As for edge-connectivity

augmentation, we solve the special case when the edge-connectivity is to be increased by one and the augmenting digraph must be simple.

問合せ先：幹事 澄田範奈（首都大学東京）

E-mail: sumita@tmu.ac.jp

〔エネルギーミックスの諸問題とOR〕

・第8回

日時：2018年6月15日（金）16:00～18:00

講演終了後より場所を変えての懇親会(20:30終了予定)

場所：構造計画研究所中野イノベーションオフィス

テーマと講師：

(1) 「エネルギーレジリエンス性を考慮した災害拠点病院への省エネルギー機器導入量決定手法の検討」

上道 茜（東京大学）

(2) 「再エネ時代の新たなビジネスモデルと競争戦略」

上田郁哉（株式会社NTTデータ経営研究所）

定員：25名程度を予定

参加費：懇親会参加者のみ4,000円を予定

問合せ先：幹事 宇田川佑介（(株)構造計画研究所）

E-mail: yusuke-udagawa@kke.co.jp

● 新宿OR研究会

〔第379回〕

日時：2018年6月19日（火）16:30～

講師：中野一夫氏（(株)構造計画研究所シニアフェロー）

テーマ：「IoT時代のものづくり 現場力を戦略に！日本型インダストリー4.0をめざして」

場所：OR学会事務局会議室

（千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F）

<http://www.orsj.or.jp/members/inquiry2.html>

参加費：2,000円

懇親会：会費未定

詳細：<http://www.orsj.or.jp/activity/others.html>

問合せ先：日本OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

〔第380回〕

日時：2018年7月17日（火）12:00～14:00

講師：石井儀光氏（国土交通省 国土技術政策総合研究所）

テーマ：「地理情報の可視化」

場 所：OR学会事務局会議室
 (千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F)
<http://www.orsj.or.jp/members/inquiry2.html>
参加費：2,000円 (昼食代を含みます。事前にメールにてお申し込みください。)
詳細：<http://www.orsj.or.jp/activity/others.html>
問合せ先：日本OR学会事務局
 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

WEB：<https://www.spm-hq.jp/committee/spm2018autumn/>
・日本行動計量学会第46回大会
日 程：2018年9月3日(月)～9月6日(木)
場 所：慶應義塾大学三田キャンパス
主 催：日本行動計量学会
参加費：日本行動計量学会会員価格に準ずる
WEB：<http://bsj.wdc-jp.com/2018/>

● 中部支部「SSOR中部支部2018」

趣 旨：OR学会中部支部では、SSOR中部支部2018を開催します。昨年度のSSOR中部支部2017を引継ぎ、若手研究者の育成と人的交流の促進を目的に、1泊2日の合宿形式で開催される研究会です。中部支部だけでなく、全国のOR学会関係者の参加を募集します。本研究会では、

- ・若手研究者による発表(ショートまたはロング)
- ・チュートリアル講演
- ・懇親会

を行います。

「若手研究者」は、平成生まれ、または、学籍のある方を想定しています。そのうえで、本人もしくは指導教員がOR学会員であることが参加するうえで必要です。また、発表者には参加費補助があります。

宿泊の手配の制約上、7月末までに事前登録をお済ませください。8月以降の登録はお問合せください。

日 時：2018年8月30日(木)、31日(金)
場 所：愛知県犬山市犬山甲塚48-3サンパーク犬山
参加登録方法：指定のGoogleフォーム
 (中部支部Webページをご覧ください)

問合せ先：
 SSOR中部支部2018代表 金子美博(岐阜大学)
 E-mail: fau@gifu-u.ac.jp TEL: 090-6356-4221

● 他学協会協賛案内

* OR学会が、共催・協賛・後援する大会やシンポジウムの情報です。参加費など、詳しくは主催学会にお問い合わせください。

・プロジェクトマネジメント学会2018年度秋季研究発表大会
日 程：2018年8月30日(木)、31日(金)
場 所：同志社大学今出川キャンパス良心館
主 催：一般社団法人プロジェクトマネジメント学会

・Joint 10th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 19th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS2018)
日 程：2018年12月5日(水)～8日(土)
場 所：富山国際会議場
主 催：日本知能情報ファジィ学会
参加費：日本知能情報ファジィ学会会員価格に準ずる
WEB：<http://scis2018.j-soft.org/>

訂正

第63巻第1号に掲載された特集記事「時刻付きデータの可視化」(三末和男)の内、31ページ第3.3節の関数 f の記述に間違いがありました。深くお詫びし、ここに以下のとおり訂正いたします。

三末和男

(誤)

…事象群の位置は関数 $f: 2^{\Omega} \setminus \{\emptyset\} \rightarrow R^2$ によって次のように表される。

(正)

…事象の全体集合を G で表すとき、事象群の位置は関数 $f: 2^G \setminus \{\emptyset\} \rightarrow R^2$ によって次のように表される。

ORに関するお薦め図書の情報をお寄せください

本学会広報委員会ではORに関する情報発信を強化するため、学会ホームページをはじめとした情報基盤を拡充するためのプロジェクトを進めています。その一環としてORに関連する図書の情報を集め、ORの実践や学習・研究などに資する場を提供します。

第一弾としまして、広報用のTwitterアカウント【URL】https://twitter.com/orsj_pr_devもしくは



において、ORの図書情報を収集し、集められた情報を当Twitterおよび機関誌などで発信していく予定です。

お薦め図書の情報について随時募集も行っています。書誌情報やコメントを以下の1., 2.いずれかの方法でお寄せください。

1. Twitterでツイート：

個人の公開Twitterアカウントにてハッシュタグ#OR本を付けてツイート。

2. Googleフォームから入力：

【URL】<https://goo.gl/forms/vSq221015kaLguby2>もしくは



にて図書情報を入力（アンケート形式）し送信。

いずれの場合もお寄せいただいた情報は上記Twitterアカウントにて公開されます。なお2.の場合、Googleフォームから入力された情報はそのまま1.と同一のTwitterアカウントに転送されます（ハッシュタグは不要です）。ただしTwitterの文字制限（140字以内）を超える場合、2つ以上のツイートに自動的に分解されます。またお寄せいただいた情報は、不定期に学会HP、機関誌などで紹介させていただく場合があります。

本件問い合わせ先：日本OR学会広報委員会内 E-mail: or-review@orsj.or.jp

2018年度年会費納入のお願い

2018年度（2018年3月1日～2019年2月28日）年会費の請求書を11月に発送しました。このようちよの支払取扱票は、2018年1月以降もご使用可能です。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名+個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）。

OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。

年会費の口座振替（正会員）

年会費自動振替の方は2018年1月22日に「2018年度年会費」を引き落としさせていただきました。

2018年3月ご卒業の学生会員の方へ

1) ご就職により正会員として会員継続希望の方へ

新所属先（郵便番号、住所、所属機関、所属部署、電話番号、メールアドレス）、新自宅住所、連絡先メールアドレス（所属先／自宅）および、OR誌送付先（所属先／自宅）を事務局にお知らせください。

2018年度の会費はそのままです。2018年11月に2019年度正会員年会費14,400円の請求書を発送いたします。

2) 退会希望の方へ

退会理由（卒業、大学院修了等）を書いて、退会届のメールを事務局に送ってください。

年会費専用振込み口座

みずほ銀行	根津支店（店番号235）普通1124744 口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 シヤ）ニホンオペレーションズリサーチ ガッカイ
-------	--

郵便振替口座	00190-6-79492 口座名：公社）日本オペレーションズリサーチ学会
--------	--

ゆうちょ銀行	〇一九（ゼロイチキユウ）（店番号019） 当座 0079492 口座名：公社）日本オペレーションズリサーチ学会
--------	---

年会費（不課税） 正会員14,400円
学生会員5,000円
シニア会員7,200円
*手数料は払込人様ご負担をお願いします。
*お名前はフルネームでお書きください。

学生会員年会費無料化キャンペーン

OR学会では学会活性化の一環として、2013年度から開始した「学生会員年会費無料化キャンペーン」を継続中です。

1) 学生新入会希望で、かつ指導教員が正会員の方は、学生会員年会費5,000円は無料となり、入会金600円でご入会できます。

- ①WEBからの入会申込み
- ②入会金600円のお振込み
- ③指導教員様からの応募メール（「指導教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属、メールアドレス」）

以上3点をもって、無料化受付が完了します。

2) 学生新入会希望で、指導教員様が非会員の場合は、「学生会員年会費無料化キャンペーン対象外」となり、通常の年会費5,000円が必要となりますので、ご注意ください。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5
サン・チカビル7F
TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055

*各種お届けは、メールにてご連絡ください。

（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先等の変更、退会届）

会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。申請／承認後、翌年度より特別会員となります。特別会員の会費は7,200円です。